

令和3年9月13日

各位

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門
動物・海洋生物科学講座 アクアフィールド科学分野 助教候補者選考委員会
委員長 大嶋 雄治

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門
動物・海洋生物科学講座 アクアフィールド科学分野
助教候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座 アクアフィールド科学分野助教候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

助教・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する助教は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース、および農学部生物資源環境学科 動物生産科学コース 水産科学分野担当教員となります。

当該職が担当するアクアフィールド科学分野は、家畜生体機構学分野、動物繁殖生理学分野、畜産化学分野、代謝・行動制御学分野、家畜生産生態学分野、海洋生物学分野、水産増殖学分野、水産生物環境学分野とともに動物・海洋生物科学講座を構成しています。当該講座は、陸・水圏における資源生物の持続的安定供給ならびに生存環境の保全を目的として、生物生産の基盤である生命現象の生理・生態学的解明、機能性物質の探索と健康科学への応用、生態系に配慮した生物生産システムの構築、多様な生物資源の生存環境保全等、生物資源の生産環境・生命科学に関する諸問題を多様な観点から解明する為の教育研究を推進することを目指しています。

当該部門、当該講座の目標を実現するにあたっては、水産生物資源の再生産機構の解明を通して、その持続的安定供給に関すること、特に、環境調和型動物生産システムの構築ならびに多様な資源動植物の生存環境の保全と整備に関する教育研究が不可欠です。

その中でも、

- 1) マクロベントス類を使った河口域生態系の構造・機能の評価と長期モニタリング技術の開発
- 2) 塩性湿地、干潟における生態系の再生とその効果検証のための学際的研究

3) マクロベントス類の生態・生活史の解明とその保全に関する教育研究等の領域における教育研究を推進することがとりわけ重要です。またこれらの領域の教育研究に対する社会的な要求も大きいものです。

本選考委員会では、上記の研究領域における優れた研究業績を有し、先進的な教育研究を推進可能で、当該講座の将来構想の実現に大きく寄与しうる方を求めます。また、生物資源環境科学府附属水産実験所の管理・運営を担当し、その施設・設備の学内外からの学術利用を推進するとともに、地域貢献に活用できる方を求めます。

3. 採用予定時期

教授会承認後、可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～3)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

5. 担当授業科目

(1) 大学院

- ・大学院修士課程

(資源生物学専攻 動物・海洋生物学教育コース)

動物・水圏資源保全学(分担)、水圏生物資源環境学特論(分担)、動物・海洋生物学プロジェクト演習(分担)など

(2) 学部

(動物生産科学コース)

基礎生物学実験 I (分担)、アクアフィールド科学実習(分担)、無脊椎動物学(分担)、動物行動生態学 I (分担) など

(担当可能な基幹教育科目)

水圏生態環境学入門(分担) など

なお、英語による授業および研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類(書類の(1)と(2)は下記 URL の様式を用いて作成願います)

(<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

(1) 略歴書

(2) 業績目録

I 原著論文(本人の氏名にアンダーライン、本人が責任著者の場合は*を付す)

発行年の新しいものから記述すること。著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁もしくはDOI、発行年を記述し、Impact factorおよび被引用回数(database名)を書くこと(Impact factorがない場合は、その旨記述すること)。また、「2. 所属・専門分野」の領域1)～3)のいずれに該当する論文かを記載すること。(該当しない場合は分類不要)

(i) 査読付雑誌, (ii) 査読なし雑誌, (iii) その他 で区分すること

II 著書(著者名、題名、発行所、頁、発行年)

- III 総説・解説等 (Iの原著論文と同様の記載をすること)
 - IV 特許 (発明者名, 発明の名称, 特許番号もしくは特許出願番号, 特許登録もしくは特許出願年月)
 - V 学会での受賞 (受賞者名, 賞の名称, 受賞内容, 学会名, 受賞年月)
 - VI 国際学会・国内学会等招待講演 (講演者名, 講演題目, 講演学会名, 講演年月)
 - VII 外部資金導入実績 (名称, 研究課題名, 期間, 金額, 代表・分担の別を記す。また, 競争的資金については名称に*を付すこと)
 - VIII 教育実績 (担当授業科目等)
 - IX 社会貢献等の実績
 - X その他 (資格等)
- (3) 主要論文の別刷り 5 編 (PDF)
 - (4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負 (1,500 字以内)
 - (5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負 (1,500 字以内)
教育実績のない場合, 今後の教育に対する抱負
 - (6) 推薦書
 - 自薦の場合: 自薦書および応募者の教育・研究等について問い合わせできる方 2 名の氏名および連絡先
他の書類とともに提出
 - 他薦の場合: 推薦書 2 通
推薦者から事務局に直接メール(onikura@agr.kyushu-u.ac.jp)で送付

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。状況により, リモート面接を行う場合があります。

8. 勤務地

九州大学大学院生物資源環境科学府 附属水産実験所 (福岡県福津市津屋崎 4-46-24)
授業等で伊都キャンパス (福岡市西区元岡 744) に行くことがあります。

9. 提出締切

令和 3 年 10 月 25 日 (月) 17:00

九州大学ファイル共有システム (Proself) によるアップロード提出: 上記 (1), (2), (4), (5) の Word 形式の電子ファイルおよび (1) ~ (6. 自薦) の PDF 形式の電子ファイルを提出締切日までにアップロードのこと

10. 書類の提出

書類提出に関する問い合わせ先 (事務局 鬼倉) に応募を希望する旨のメールを, 10/21 の 17 時まで送ってください (メールのタイトルを “九州大学アクアフィールド科学助教応募-応募者氏名” としてください)。応募書類のアップロード先 (学内ファイル共有システム内) を返信します。返信メール内のリンクを開き, ファイルをドラッグ&ドロップし, アップロードをクリックすると, 提出いただけます。複数の書類は個々の書類としてアップロードせず, 必ず zip 形式でまとめてください。提出されるファイル

名には氏名を明記願います。なお、アップロード後、提出した旨をメールで連絡してください。提出ファイルの受け取り確認をメールでご連絡します。

書類提出に関する問い合わせ先：

アクアフィールド科学分野助教選考委員会事務局（鬼倉）E-mail：onikura@agr.kyushu-u.ac.jp

1 1. 公募に関する問い合わせ先

九州大学 大学院 農学研究院
アクアフィールド科学分野助教候補者選考委員会
委員長 大嶋 雄治
電話：092-802-4607
E-mail：oshima.yuji.493@m.kyushu-u.ac.jp

1 2. 労働条件について

- (1) 業務内容：九州大学大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間：期間の定めなし
ただし、採用当初は国立大学法人九州大学教員（年俸制）就業規則に規定する教員（年俸制）として採用される可能性あり。その場合は、採用年月日から5年（※）の雇用期間が付されますが、一定期間後、雇用期間のない教員に審査なしで移行します。（※本学における引き続き雇用期間がある場合には原則として通算して10年となる日を雇用の終期とします。）
国立大学法人九州大学教員（年俸制）就業規則
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2627/1/2011syuki005.pdf>
- (3) 試用期間：試用期間あり（3か月）
- (4) 就業時間、休憩時間、時間外労働：
専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。
- (5) 休日：土、日、祝日、12/29～1/3
- (6) 賃金：年俸制（教育職基本年俸適用）
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
ただし、国立大学法人九州大学教員（年俸制）就業規則に規定する教員（年俸制）として採用される場合は、国立大学法人九州大学教員（年俸制）給与規程に基づき年俸額を決定します。
※年俸制（教育職基本年俸適用）と教員（年俸制）は給与制度が異なります。各規程については13. その他（6）をご参照ください。
- (7) 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
- (8) 募集者の氏名又は名称：九州大学大学院農学研究院

1 3. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法(昭和45年法律第84号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成25年法律第65号)」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

(4) 本研究院，学府，学部等の教育研究概要等は，ホームページ (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)を参照してください。

(5) 送付された資料は返却いたしません，選考以外の目的には使用しません。

(6) 給与等についての規定および労働条件，その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先：

国立大学法人九州大学職員給与規定：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)

国立大学法人九州大学年俸制給与（教育職基本年俸）の適用に関する細則：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)

国立大学法人九州大学教員（年俸制）給与規程：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2636/1/2011syuki006.pdf>)

問い合わせ先：九州大学農学部等総務課庶務係 電話:092-802-4505

Recruitment of an Assistant Professor

Faculty of Agriculture, Kyushu University

Outline:

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Assistant Professor in the Laboratory of Aquatic Field Science, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

The laboratory of Aquatic Field Science is engaged in education and research focusing on sustainable and stable supply of aquatic bioresources and environmental conservation of aquatic ecosystem with various aquatic organisms.

Candidates are expected to have responsibility to maintain and manage the facilities of the Fishery Research Laboratory, and to have expertise in the following scientific fields:

- 1) Study on evaluation of structure and function of estuarine ecosystem using macrobenthos and development of its long-term monitoring technology.
- 2) Interdisciplinary study for conservation and restoration of ecosystem in salt marsh and tidal flat and verification of its effect.
- 3) Education and research on macrobenthos ecology and their conservation.

1. Number of Positions Offered:

One Assistant Professor

2. Institution:

Position affiliation:

Laboratory of Aquatic Field Science, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

Education:

The appointee will join the teaching staff of the Course of Animal Resources in the School of Agriculture as well as that of the Department of Bioresource Sciences in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

3. Date of Appointment:

The successful candidate will take up the post as soon as possible after the endorsement of the appointment at the faculty meeting of the Faculty of Agriculture, Kyushu University.

4. Qualifications:

- (1) Ph.D. degree.
- (2) An outstanding research record in the above-mentioned scientific fields (1)-(3).
- (3) Able to work with enthusiasm for student education and research guidance as undergraduate and graduate school teachers.

5. Educational Duties:

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels in Japanese, with some of the teaching and supervision done in English. Most of the courses are given by multiple professors.

(1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences

• Master's Course

(Course of Animal and Marine Biosciences in the Department of Bioresource Sciences)

Lecture of Animal and Aquatic Resource Conservation, Advanced Lecture on Aquatic Bioresource and Environment, Project Research in Animal and Marine Biosciences, and other subjects

(2) Undergraduate School

(Course of Animal Resources, School of Agriculture)

Practice on Basic Biology, Science of Aquatic Biodiversity, Introduction to Marine Invertebrates, Animal Behavioral Ecology I, and other subjects

(Kikan Education)

Introduction of Aquatic Ecology and Environmental Science, and other subjects

6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English):

- (1) Curriculum vitae
- (2) List of research achievements
 - I. Original papers: name of authors, title, journal name, volume, issue, pages or DOI, published year (applicant name should be underlined, and indicated by (*) just in case of a corresponding author)
It is required to show impact factor and number of citation (database) in each paper.
It is required to indicate whether each paper corresponds to (1), (2), or (3) of the scientific field described above. (No required classification if not applicable).
 - (i) Peer-reviewed papers
 - (ii) Non-peer-reviewed papers
 - (iii) Others
 - II. Books: name of authors, title, name of publisher, pages, published year
 - III. Review papers and others (It is required to write in the same way as “I. Original paper”)
 - IV. Patents
 - V. Academic awards
 - VI. Invited lectures in international and domestic conferences
 - VII. List of public and private research grants awarded
(Name of research grant, title, period, total amount of funding, indication of representative or not)
 - VIII. Educational experiences
 - IX. Philanthropic activity
 - X. Others
- (3) Reprints or photocopies of your five most important publications
- (4) Summary of your research activities and future research plans (less than 1000 words)
- (5) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (less than 1000 words)
If you do not have the experience, please describe only the aspirations.
- (6) Either two recommendation letters with the referee’s name, position, affiliation, and contact information (Please sent directly from the referee to e-mail, onikura@agr.kyushu-u.ac.jp), or a letter of self-recommendation, stating your suitability for the post, together with the name, position, affiliation, and contact information (mailing address and e-mail address) of two referees for your research activities and educational experience (Please submit it with other documents).

Note: The electric files of (1), (2), (4), and (5) in Word and PDF format, and (3) and (6. Self-recommendation) in PDF format should be uploaded to a Proself file sharing system of Kyushu University (see Section 10 below)

7. Interview:

Short-listed candidates may be invited for an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as for travel or accommodation, to participate in the interview.

8. Employment Location:

Fishery Research Laboratory, Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences, Kyushu University (Tsuyazaki 4-46-24, Fukuoka city, Fukuoka)
Ito Campus, Kyushu University (Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka)

9. Application Deadline:

Completed applications must arrive at Kyushu University by 5:00 PM on October 25, 2021 (Japan Time).

10. Submission of the Application Documents

All documents required for submission should be zipped and uploaded via a Proself file sharing system run by Information Infrastructure Initiative, Kyushu University (all file names must contain your initials). Please email Professor N. Onikura (onikura@agr.kyushu-u.ac.jp) by 5:00 PM (Japan Time) on October 21, 2021 (Please write “Kyushu University FB Prof Application-your name” in the subject line of the e-mail). He will put a link for uploading documents in the reply email, so you can open the link and upload it. Please email Prof. Onikura again when the upload is complete. He will send an email confirming that he received the submission file from you.

11. Contact on Recruitment

Prof. Yuji Oshima

Chairman, Selection Committee for Assistant Professor Candidates,
Faculty of Agriculture, Kyushu University
744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, JAPAN
Tel: +81(code for Japan)- 92-802-4607
E-mail: oshima.yuji.493@m.kyushu-u.ac.jp

12. Conditions of employment

1) Employment Duration:

Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.

2) Salary and Benefits

Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. The Annual Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following page (in Japanese):
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

* Appointment at the level of Assistant Professor may also be made as a fixed term contract of 5 years. This is subject to a maximum period of employment of 10 years total in any position at Kyushu University. A specific Annual salary scheme applies to fixed term contract appointments. For details please visit the following pages (in Japanese):

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2627/1/2011syuki005.pdf>

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2636/1/2011syuki006.pdf>

3) Probationary period

A three-month probationary period.

4) Working hours, Break time, Overtime

Based on Discretionary Labor System for professional work.

5) Days off

Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29– January 3 in addition to an annual leave entitlement.

6) Social Insurance

Employee shall enroll in:

Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.

13. Additional Information:

- 1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- 2) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July, 2017 and amended January, 2018). For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): <https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>
- 3) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our web site (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>).